

尾張六地藏巡拝

千石学区千寿会連合会

野々目 康男

千寿会の旅行は、7月24日の尾張六地藏巡拝、12月の1泊2日の旅行、1月の千支の神社参拝の3回実施していました。しかし、コロナ禍によって、2年間は行事を中止してきましたが、今年は行動制限が解除されたので7月24日、六地藏巡拝を開催しました。

この行事は20数年前から毎年同様に開催してきましたが、旧暦の7月24日が、無病息災と子どもすこやかな成長を願って地藏盆が開催される日で、それに関連してその1カ月前に、六地藏巡拝を開催してきたと聞いています。



巡拝当日は、次の順序で参拝と御朱印をいただきました。今池・芳殊寺↓矢場地蔵↓呼続・地藏寺↓鳴海・如意寺↓島田・地藏寺↓稲沢・長光寺↓昼食。午後は、新しくできた関ヶ原古戦場記念館に行きました。



令和4年10月18・19日実施
指導者研修旅行（南信州）

三年ぶりの研修旅行でしたが、久々に皆さまの笑顔に接することができました。



1階の映像展示室で、合戦の雰囲気を感じ、2階の資料展示室では甲冑、書簡、絵図等の資料を拝見しました。5階展望室からは古戦場の眺望を楽しみました。以前、六地藏参拝後訪れた各地の中で印象に残った施設は、美濃歌舞伎博物館相生座です。山村にある明治時代の歌舞伎小屋で回り舞台、セリ、花道も整い、現在も年2回歌舞伎が上演されているそうです。

さて、次回も私たち千寿会会員の知的好奇心を満たしてくれる施設にめぐり合わせてもらえることを楽しみにしています。

女性リーダー研修会

会長 池村ヨリ子

今年の女性リーダー日帰り研修会はどこに行きましょう。「はい、幹事に一任します。」という一声で、また私が考えなくてはいけなくなっていました。

昨年から公共交通機関を使って行くことになり、近くて行ったことが誰もない場所として桑名・四日市方面はどうですかと提案しました。

「長島温泉や鳥羽には行ったことがあるけど、その中間はないわね。」とのことですんなり桑名に行くことが決定しました。

意外と桑名駅周辺には名所旧跡があり（旧東海道・明治に活躍した豪商諸戸氏の邸宅・桑名城址など）少し欲張って見学しました。結果、延べ6キロメートル程歩かせてしまいました。（途中、お腹すいたとの泣き言あり。）その後、「歌行灯」という店でもとても美味しい「蛤ランチ」をいただきました。

皆さん、文句ばかり言っていないで来年の研修は、私ばかりに任せないで皆も少しは考えましょう。



七里の渡しにて
「皆さん機嫌悪くないですか」
「昼食後の撮影の方が良かったかな」

編集後記

マスク生活も三年が過ぎ、いまだ皆さまの素顔が分からずじまいです。街中であつても失礼な対応をしていれば申し訳ありません。

「目は口程に物を言う」と言われていますが、素顔が見えてこそその目力だと思います。

コロナが流行した年に入学した中高生は大切な三年間にクラスメートと心を通わせることができたのか心配になります。私たち高齢者は、残念ながら出会いの機会は少なく、ただでさえ友達ができにくいのにマスク生活が長期間になったのは残念です。

今年は、いよいよマスク生活から一部解放されます。今まで通り感染予防は注意を払いながら、笑顔で新しい出会いを老人クラブで見つけましょう。

K T

会員募集中！

千種さわやかクラブでは常時会員を募集しています。お住いの老人クラブ役員、もしくは区役所老人クラブ担当へお申し出ください。
※千種学区・大和学区・田代学区は老人クラブがありませんが、お近くの老人クラブを紹介します。

老人クラブ担当 TEL753-1942

